

## ホストファミリーとして

高橋智之を代表とする家族

ノルウェイからの来日生 Narin Deldar のホストとして、同時にコロラド派遣生の親として、この夏我が家は稀有で貴重な経験をさせて頂きました。あたふたした感じは否めませんが、家族が世界を感じ大いなる刺激を頂いた大事なステップとなりました。感謝申し上げます。やはり世界は広く、未知なる部分は多いのだけれども、昨今の技術にも助けられ、意外に身近で、更に踏み出すべきであると感じさせられました。ただ豪雨災害による影響で、事前に準備していただいた十分な対応が出来ず Narin には不安や不自由な思いをさせてしまったこと残念でなりません。そんな中においてもライオンズクラブの皆様には工夫を凝らし歓迎していただきましたことに感謝申し上げます。

### 「宗教上」を意識

事前に頂きました自己紹介に、様々なことにチャレンジしている旨があり、どんなにか活発な子なのだろうかと、少し身構えた部分があります。実際にもそうだったのでしょうけれど、様々な制約から発揮するチャンスは多くありませんでした。宗教はイスラム教。豚肉は食べない。とのことで、事前に他にどんな注意が必要なのか調べておりましたが、実際には信仰に関しても想像するよりかなり制約の少ない立ち位置のようでした。来日生は日本の現実に触れようと来日されているわけで、結果さほど気に掛けるものではなかったようです。豚肉に関しても、是非とも奨めるのであればチャレンジしてみる、というスタンスのようでした。皆、それぞれ多様なバックグラウンドがあり、思い込みと決めつけは良くないものと改めて感じたものです。出来るだけの会話を以て対応したつもりでしたが、Narin はどのように受け止めてくれたのでしょうか。「郷に入っては郷に従え」の程度はどれくらいがよかったのか。世界は多様性で満ち溢れている。皆理由があって皆それぞれなのでした。

### 大人として高校生として

母国ノルウェイでは成人年齢は18歳。選挙やローン、契約などの大人として公的な活動が可能となる。度数22%以上のお酒は20歳から（それ未満は18歳でも飲酒可能）。実際、母国では学業のほかに月に80時間働き、日本の大卒初任給ほどの収入を得ていて、自己で取得したEVで高校に通い、自宅の光熱費の負担もされているようです。彼女はある程度自立した女性であり、責任と義務をわきまえており、更には両親や兄弟の仕事上、欧州、中東、アフリカと様々な国を行き来している中、国際的な感覚も兼ね備えているように見られます。日本の国内にいる以上、日本の法律に従ってもらいましたが、彼女にとって

は少し苦痛があったかもしれません。日本の法律そのものが苦痛を伴うものなのかもしれません。交通の利便性がもう少し整ってればですが、移動の手段や時間などネットでリサーチし、自由にお出かけしてもらおうというのも、良かったと思います。



逆にその状況をモニタリングし、インバウンドに活かしたいとも思えました。

Rural（田園地帯）か Urban（都市）か。田園地帯と前もって申告はしていましたが、彼女の描く田園地帯と大きな隔たりはなかったか心配です。公共交通機関を使えば、独りで出歩けない地域でもありませんが、豪雨災害での障害により近隣の施設訪問が出来なかったり、ゆえに車での移動が長距離になったりの負担がありました。Narin は滞在に係る予算を十二分に準備していたようでしたが、様々な制約で、来日前に思い描いた、満足のいく消費が出来なかったのではないのでしょうか。カウンターでのお任せの寿司、離日前の東京で叶ったのでしょうか。因みに事前に伺っていました「鍋」「ラーメン」にチャレンジしてみたい、は叶えてあげられました。



### 初めての日本訪問で、どこにお連れするべきか

初めての日本訪問がわが地域・我が家となると、出来るだけ好印象をと、奮発したくなります。この後、二国間に何かがあってはいけなないと、あたかも日本を代表しての使命感を持ってしまいます。間違いで



はありませんが、限界があります。「大勢の人が集まるような賑やかなところよりも、自然や文化に触れることのできる、そんな日本を体験したい」とのことを事前にお聞きしていました。やりとりには翻訳アプリに『WhatsApp』なる SNS を使いました。この SNS、同時期にアメリカに派遣させて頂いた我が娘が、ホストマザーより紹介いただいたものです。以来、Narin とのやり取りや、ライオンズメンバーの方とのやり取りも、そのアプリを用いました。現在でも家庭内で使っております。

さてどこにお連れしようか。娘が帰国する 7 月 27 日（土曜日）には、家族旅行も兼ねて全員で羽田空港に迎えに行こうと決めておりました。遅い到着時刻の関係で、Narin も含め家族全員東京 1 泊の予定を組みました。移動は車です。途中、「日光東照宮」に立ち寄ることが出来ました。

One of the famous tourist destinations in Japan. また娘を迎えた翌日には、パンダを観てみたいとのリクエストで上野動物園を訪問。その後スカイツリー、浅草寺といわゆる東京見物はできたかと思いますが、「デジタルラボ」や「ジブリの森」などのほうが良かったでしょうか。ともあれ 36 度超えの酷暑の中で、大変な思いをさせていただきました。

### 同年代との交流

花笠まつり初日の 8 月 5 日、Narin の滞在もあとわずかになったころ、娘が高校の英語部に所属していることもあり、先生の許可を頂き、1 日部活動に参加させてもらいました。彼女には、日本の高校はとても規律のあるところと映ったようです。娘の高校が特にそうなのかもしれませんが、日本の高校生活を垣間見る良い機会だったと思います。その後、娘と娘の友人らと花笠パレードを見たようですが「とっても楽







しかった！」と喜んでいた姿は印象的です。離日の前日、ライオンズの役員、娘の幼馴染と共にささやかなサヨナラ会を開きました。本当であれば来日のタイミングで地元町長等をお招きし、縁日や伝承芸能を盛り込んだ、ライオンズの皆様が特別な例会として企画頂いた Welcome Party が行われるはずでした。Narin にはかわいそうな思いをさせてしまったものと、本当に悔やまれます。にわかではありましたが、離日の前日 Narin が我が家に居た証に、記念の桜を購入しました。

植樹という形では間に合いませんでしたが離日の翌日、植え付けを行っています。その桜を見るたびに子供たちはきっと Narin を思い出すことでしょう。「もっと話せばよかった」と照れくささが出てきた小学5年の長男は今になって悔やんでいます。それこそが日本の大きな課題でしょう。

最後に Nain Deldar に送った言葉を紹介し報告とさせていただきます。ありがとうございました。



一屈託の無い、直ぐにまわりに溶け込むフランクさ。そして芯の強さ。自律性。私も含め日本人が学ばなければならない様々なことを Narin Deldar は伝えてくれました。ありがとう。人込みはあまり好きではないので、自然や文化に触れる機会が望みですと言ってくださいましたが、大雨の災害がなければもっといろいろなところにご一緒できたかもしれません残念です。日本には、もっともっと素晴らしいところがたくさんあります。ぜひまたの機会を作って、ご自身でも探してみてください。近い将来、あなたは観光に仕事に世界を飛び回ることでしょう。その中にまた是非日本を選んでください。また日本に来た際には、どこまででも会いに向かいます。私が無理でも子供たち、家族が向かうはずです。子供たち、特に Osuke の面倒を見てくれてありがとう。「ひょっとしたら、まだ幼い彼は将来、私のことを覚えてないかもしれない」と言っていましたが、そうかもしれないので写真なり動画なりメッセージなり残してください。桜の木を準備しましたが、どのように植樹したら良いか判らないので近い内に Narin にかわって植え付けます。子供たちはきっとノルウェーを訪れるはずです。そのときは宜しくお願いします。いま日本は目先の経済のために近隣諸国としのぎを削りビジネスをしておりますが、日本がお手本としなければならないところは、ノルウェーを含めた北欧だと思います。雄大な自然の中にありながら、人類の英知を集め地球に負担をかけずに生活する。人間としての真の豊かな自立した生活を、北欧に感じ取ることが出来ます。その片鱗を Narin は感じさせてくれました。そして Narin は日本の高校生を、どう感じてくれたのでしょうか。Rio そして Rio の友人たちは短い間でしたが、とってもよい刺激を頂いたと思います。感謝します。英語がよくわからなくてごめんなさい。さぞかし歯がゆかったことと思います。ありがとうー



ありがとうー